



カ シ ュ - パ パ Cache-PAPA通信 VOL.5

大変お待たせいたしました！！前号より、だいぶ間があいてしまいましたが、Cache-PAPA 通信 VOL.5 をお送りいたします。お楽しみ下さい！！

2011 年の Cache-PAPA の会の活動も、おかげさまで無事スタートしました。

ここで、2011 年の Cache-PAPA の会の活動内容と主旨を、改めて掲載させていただきます。

『2011年Cache-PAPAの会 活動内容と主旨』

○育児力向上事業『ママの最大の力になろう！！』

「育児力アップと理解」パパのしゃべり場・勉強会・セミナー・パパ合宿 等

○パパのつながり拡大事業『パパが輝けば、子供も輝く！！パパ気軽に育児参加できる環境作りを！！』

「地域、そして外へのつながり」パパのしゃべり場普及支援活動（他地域へ）・パパ交流会&イベント 等

○イベント活動事業『「地域皆で子育て」を目指そう！！子供達の笑顔が見たい！！』

「子育て意識向上/子供達のために出来ること」絵本音楽プロジェクト・キャンプ・野外体験 等

○家族・地域がつながる活動事業『つながりは「パパ」から「家族」へ。そして「地域」へ。楽しく魅力的な、安心安全な地域社会を目指そう！！』

「親の目を増やす。みんながつながる」バーベキュー・花見・ピクニック・懇親会・Cache-MAMA 活動 等

○メディア活動事業『パパが育児にかかわること、パパのつながりの重要性を外に発信しよう！！』

「伝える活動」メディア全般・カシュパパ通信・ホームページ・パンフレット・パパ視点からの育児情報誌 等

○プレパパ支援事業『経験を伝えよう！未来のために！！』

「未来のパパの育成とつながり」セミナー、講演・討論会・交流会 等

Cache-PAPA の会の皆さん、地域に住むパパの皆さん、是非皆さんの持っている「パパ力」を、ママのため、子供達のため、地域のために活かしてみませんか？

一緒に『パパが育児にかかわることが当たり前の中』を目指しましょう！！

その実現が、ママも子供もパパ自身も輝く、そんな地域社会につながっています。

Cache-PAPA の会 代表 田所 喬

Cache-PAPAの会副代表に岡田秀生パパが就任！！

みなさま、どうぞよろしくお願ひいたします

2011 年 1 月より、Cache-PAPA の会副代表を、Cache-PAPA メンバーの岡田秀生パパにお願いすることとなりました。

パパとして人間として、とても信頼できる方で、優しさオーラに溢れた素敵なパパです。昨年 7 月の Cache-PAPA の会発足以来、豊富な人生経験を活かして、パパ達の良き相談役として、また、フォトコンテスト表彰式イベント運営や、バーベキュー運営、フォトコンテスト DVD 作成、ロゴ作成、名刺作成等、さまざまな場面でフル回転の活躍をしてくれています。

Cache-PAPA の会に絶対に欠かせないメンバーの一人であります。皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

Cache-PAPAのロゴが完成！！コンセプトは『親』。

Cache-PAPA の会副代表の岡田秀生さんにより、素晴らしい Cache-PAPA の会のロゴが完成しました。

スケッチ風の可愛いマークで大好評です。子供達にもなじみやすい、子育てにぴったりのロゴになりました。

ちなみに CacheCache を運営する NPO 団体「エンツリー (en-tree)」の団体名も「tree (木)」をイメージしています。これも何かの縁ですね。岡田さん、本当にありがとうございました。下記、ロゴ作成者である岡田さんからのメッセージです。



こんにちは。Cache-PAPA の会副代表 岡田と申します。

皆さん育児を楽しんでいますか？

僕がデザインした Cache-PAPA ロゴマークのコンセプトは「親」。

親という字は「木」の「上」に「立」って「見」る、と書きますね。

親…特にパパは仕事をしながらつついママに子育てを任せてしまう傾向にあり、どうすれば子育てに参加出来るのだろうか？と迷い、悩みながら日々を過ごしています。核家族化が進み家族に育児経験者「祖母や祖父」がいない場合も多く、育児

は地図のないドライブのように常に不安と危険がつきまといまいます。こんな時パパ友はとても心強い存在です。

Cache-PAPA 子育てという果てしない道のりに立つ、地域の皆さんが育てる一本の大きな木…

沢山の小鳥たち「家族」がこの Cache-PAPA という木に集まってパパ友を作り、学び、遊び、意見交換をして安全で安心な地域で楽しみながら子育てができる事を心から願っています。パパが子育てに関わる事が当たり前の世の中になりますように…

Cache-PAPA名刺も完成！！ご注文承ります。

Cache-PAPA ロゴ完成に合わせ、Cache-PAPA 名刺も完成いたしました。

こちら、Cache-PAPA の会副代表 岡田さんに作成いただきました。岡田さん、本当にありがとうございます！！

パパ同士の交流のきっかけ、パパの育児参加を広めるきっかけ、などなど「つながりをつくる」いろいろな場面で活躍することと思います。名刺には、ロゴ右にスペースがありますので、自由にメッセージ等も書いていただける仕様になっています。

子供と写っている写真がいかにパパらしく、このような名刺を持っているパパは全国どこを探してもいないのでは？

是非皆さんにも作っていただき、個人レベルでも「パパの育児への関わりとパパのつながり」を広めていって欲しいと思います。

価格は、50 枚 1,000 円、100 枚 1,500 円（※ともに税込価格です）。ご注文承ります。

ご希望の方は、Cache-PAPA の会代表 田所まで。

表面		ロゴ	<名刺内容>
	裏面		～パパが育児にかかわることが当たり前の世の中に～ 八王子市親子つどいの広場「CacheCache」から生まれた育メングループ 自主グループ Cache-PAPA の会 名前 ○○○○ 連絡先 電話番号、メール等 ～父親が育児に参加する事が 当たり前の世の中になりますように～ It become the natural world that father participates in child care

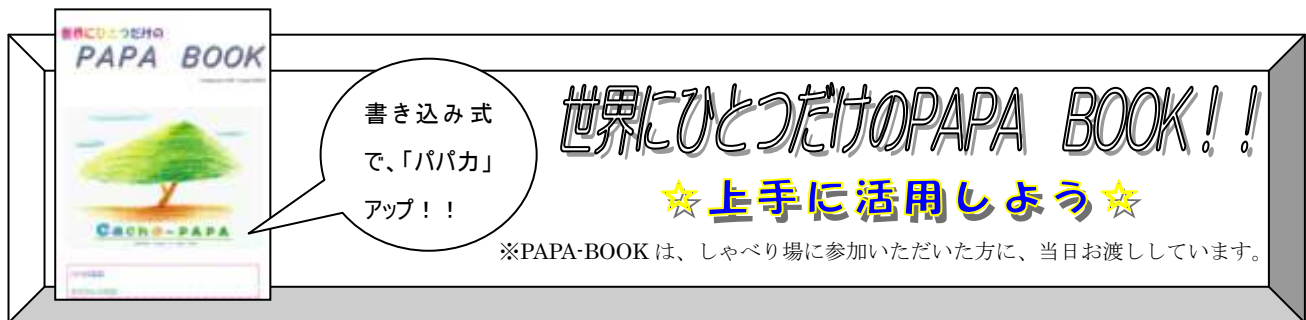
パパのしゃべり場がリニューアル！！

“『記録』と『記憶』に残る”PAPA BOOK完成！

2011年1月22日（土）の「パパのしゃべり場」より、新しい形としての「パパのしゃべり場」がスタートしました。

参加いただくパパ達に有意義な時間を過ごしてもらい「また来たい！」と思える内容の充実と、実際にしゃべり場に参加して、何かを得て帰っていただき、各々の子育てに活かしてもらい、また、ただ参加するだけでなく『記録』と『記憶』に残る体験をして欲しいという目的の元、新たな「パパのしゃべり場」が始まりました。

沢山のことを学んで楽しめる「パパのしゃべり場」。皆さん、是非、ご参加下さい！！



POINT-1

しゃべり場に参加して「Cache-PAPA シール 」をゲットしよう！

しゃべり場に出席すれば1枚ゲット！（朝のラジオ体操か！！と良く言われます。）しゃべり場でのゲームやイベントでもシールがもらえます。PAPA BOOKに貼りましょう！今年（2011年1月～12月）、シールを1番集めたパパには、「八王子パパKING」として、表彰させていただきます！！

POINT-2

自分の育児のかかわり方を「客観的」に見てみよう！！1年間の育児が目に見える形に。

しゃべり場では「育児点数ゲーム」というゲームを毎回します。ゲームをすることで、自分の育児を客観的に見て、フィードバックできるので、次月のしゃべり場までの1ヶ月間、育児の目標がしっかりとてられます。他のパパ達の点数や普段の生活、育児のかかわり方も知ることが出来るので「これでいいんだ」という安心感や、「こうしたらいいんだ」という新たな発見も出来るでしょう。点数はグラフで表示できるようにしていますので、1年間の自分の育児へのかかわり方が分かりやすく、目に見える形になります。

POINT-3

しゃべり場でゲットした育児情報はしっかり書き込もう！！育児の財産になります！！

しゃべり場では、パパ同士の育児情報交換や、悩み相談なども行います。集まるパパはいろんな月齢の子を持つパパ達。各月齢の頃の子供の様子や育児のポイントを聞いて、メモをしておくと、自分の子供がその月齢になった時、二人目、三人目が生まれた時にも、役に立ちます。一つの悩みでも、パパが沢山集まれば、多種多様な解決策があるので、とても参考になりますよ。

POINT-4

育児用語を覚えて、育児理解を深めましょう！！ママとも共有できて、話題も広がります。

「生後6か月から1歳半の幼児にみられる感染症。突然高熱を出し、平熱に戻るころ全身に赤い発疹が現れて2、3日で消える。予後は良好。」。これは「育児用語当てゲーム」の一例です。答えは「突発性発疹」。しゃべり場では、このようないろいろな育児用語をゲーム形式で学びます。知識としてはもちろんのこと、ママとの会話の話題にもなり、育児についての話の幅も広がります。

チーム対抗ですので、パパ同士の交流も深まります。ゲームは、パパ達は「燃えます」よ（笑）。

その他、さまざまなイベントも行います。今しかない『父親時間』を、パパ達みんなで楽しみましょう！！



第7回 パパのしゃべり場レポート

1月22日(土)に、2011年一発目、通算7回目のパパのしゃべり場が行われました。

今回は、10名のパパに参加いただき、うち3名の方は初参加のパパでした！(そのうちのお二方は、今号のカシュパボイスにも出ています北爪パパの奥様がお友達を連れてきてくれました。本当にありがとうございます(涙)。もうお一方は、副代表岡田さんの同じマンションに住むパパ。副代表が、マンションの郵便BOX付近で(パパを)ナンパしたそうです(笑)さすがですね～。本当にありがとうございました！！)

当日は、早速、出来たばかりの『世界にひとつだけの PAPA BOOK』を使い、新しいしゃべり場がスタートしました。

育児点数ゲーム→育児用語当てゲーム→育児議論→育児相談と続き、あっという間に2時間が過ぎてしまいました。

育児議論では、「父親の役割とは?」「パパがママに出来ること」と題して、グループに分かれて、さまざまな議論がなされました。また、育児相談では「断乳の時に、パパはママにどんなサポートをするべきか?」という質問もあり、「子育てにおける父親としての役割は何なのか?」を考えさせてくれる、そんな、今回のパパのしゃべり場となりました。

ちなみに「育児用語当てゲーム」はチーム対抗ですので、パパ達はかなり燃えます。難しい問題も多く、苦戦するパパもいますが、チーム同士、お互い恨みっこなしでお願いします(笑)。



1月22日(土)パパのしゃべり場後、夕刻より、パパ達の懇親会～2011年新年会～が行われました。

この日は、新年会という名目で、沢山のパパ達が集まることが期待されましたが、冬は子供の病気が流行することもあり、お子さんがインフルエンザにかかって来られなかったパパ、パパ自身が体調不良で来なかったパパ(代表田所です。すみませんでした・・・)、などなど、欠席者が続出でした。

懇親会始めて以来の、3名参加という超少数陣営でしたが、逆に中身の濃い内容になったようで、とても楽しかったという声をパパから聞きました。

『子供が生まれるということの奇跡』を、パパ達みんなで改めて共有し合えた、そんな新年会でした、ということでした。

懇親会を行う度に、仕事以外でのパパ同士のつながり、そして、育児について話せる仲間や場所というのがパパには必要なのだと、つくづく実感します。「昼間は仕事でなかなかしゃべり場に行けない」というパパも、懇親会だけでも是非来て下さい。実際、懇親会だけ来るというパパも毎回います。パパたち皆、大歓迎ですので、是非是非、お待ちしております。

参加希望の方は、Cache-PAPAの会代表 田所まで。



西八王子/夢キッズでもパパのしゃべり場がスタート！！

2011年1月22日(土)に、JR西八王子駅近くにある八王子市親子つどいの広場西八王子「さんさんひろば」にて、「パパのしゃべり場」の2回目が行われ、立ち上げのお手伝いとして、Cache-PAPA代表田所と副代表岡田の二人が行ってきました。

西八王子では、代表と副代表も決定し、パパサークルが立ち上がりました。今後の活動に期待です！！また、JR八王子駅近く

(八日町)にある八王子市親子つどいの広場「夢キッズ」には、2月26日(土)にCache-PAPA代表田所がお邪魔し、近隣在住のパパ達と、パパサークル立ち上げやしゃべり場の打合せをし、3月26日11時～1回目のパパのしゃべり場がスタートする運びとなりました。3月21日(月・祝)にオープンする大和田町の親子広場と、檜原の親子広場の方にも、今後、お話をいただき、パパの集まりとしゃべり場を立ち上げる予定です。地域を越えてパパのつながりが広がっていくことは、パパ達にとっても大変心強く、嬉しいことです。そんな「パパネットワーク」が、点から線へ、線から面へ広がることを期待します。

多摩地域の「イクメン」が集結！ 『イクメン@多摩』開催！！

2011年1月30日（日）@多摩センター三越7階 新都市センターホールにて、『イクメン@多摩』イベントが行われ



れました。育児中のパパや育児に関心のあるパパ達を対象に、「パパのしゃべり場」と題して、育児・家族・地域のことを自由に語り合うワールドカフェ形式のイベントでした。当日は、Cache-PAPAの会からも、田所・岡田・小國・川口・末永パパの5名が参加しました。他にも、わざわざ羽村市から来てくれたパパや、約20年前に育児休業制度（1991年制定）を八王子市で初めて？利用したパパ、学生パパなど20代～50代まで幅広い年齢層のパパが15名ほど集結しました。

↑熱い議論を交わすパパ達。

内容はというと、3つのグループに分かれて、議題ごとに話し合う形式で、最終的に、それぞれのグループで出た考えやアイデアを発表しあうというものでした。

議題は、1、イクメンとは？ 2、5年後の家族を想像しよう 3、イクメンを今後どう活かしていくかという3つ。

発表で出た意見を大きくまとめると、

○「イクメン」という言葉を無くそう！！

「イクメン」という言葉が流行しひとり歩きして、逆に、父親の子育て参加を消極的にさせている。そもそも「イクメン」という言葉自体、父親が育児をしないということを前提で作られた「造語」であり、母親、父親に関係なく、親なのだから子育てするのは当たり前なのです。「イクメン」という言葉を早く無くして、父親が積極的に子育てにかかわれる環境づくりが必要である。



↑発表の様子。想いが言葉に。

○他人の子供も叱れるような大人になろう！地域みんなで子育てしよう！！

昔は、地域でも「怒り親父」と言われるような、世話好きで他の子供もいけないことはいけないと叱れる親が存在した。自分の子供だけでなく、地域に住む子供達のことも考え、子育ては地域全体ですべきだという雰囲気があった。そのために父親は地域でネットワークを作り、親の目を増やしていく。これが、子供が安心して生きていける地域社会につながる。

今回、5年後の家族を想像したり、イクメンを今後どう活かしていくかを考えるという機会をいただき、「先を見据えた子育ての重要性」を感じることが出来たし、「今、父親は何をすべきか」というヒントを沢山得ることが出来き、充実した会となりました。

また、パパ達も、いろんな方々との出逢いがあった、とても刺激になったことと思います。企画・運営いただいた八王子市親子つどいの広場「CacheCache」（NPO法人エンツリー）の皆さん、本当にありがとうございました！！